

ひとりひとりをより大切に

～小学校入学をひかえたみなさんへ～



お子さんの小学校生活が
スムーズにスタートできるように、
準備していきましょう！

大洲市教育委員会



～入学までに こんなこともできるといいな～

- 「ありがとう」「ごめんなさい」を言うことができる。
- 自分の名前を読んだり書いたりすることができる。
- やりたいことや自分の気持ちを伝えることができる。
- 道路を安全に歩くことができる。
- つかったものをかたづけることができる。
- 簡単な約束を守ることができる。
- 分からないことを質問することができる。
- 相手の顔を見て話をするすることができる。
- 時間を決めてテレビを見たりゲームをしたりすることができる。



お子さんは いかがですか？
あせらなくて かまいません。お子さんのペースで
一つずつ、できることを増やしていきましょう！



もうすぐ小学生！

楽しみだけど、心配なことありませんか？



たとえば

- ・人見知りがはげしい。
 - ・初めての場所が苦手。
- 「新しい環境・先生・友達になじめるかな？」



小学校に連絡を取って、子供と小学校に見学に行ってみましょう。

- ・じっとしているのが苦手。
 - ・いつも体のどこかが動いている。
- 「授業中、ちゃんと座っていられるかな？」



ご飯を食べる間や本を読む間など、決められた時間座ることからはじめてみましょう。

- ・話を聞こうとしない。
 - ・話を聞いてもすぐに忘れてしまう。
- 「先生の話が聞けるかな？」



絵を見せながら話してみましょう。絵があると、後で思い出すこともできます。

- ・準備や片付けができない。
 - ・よく物を失くす。
- 「学校の準備ができるかな？」



「どっちが早い？」など、ゲーム感覚で楽しく大人と一緒に、準備や片付けをしてみましょう。

- ・友達とよくケンカをする。
- 「友達と仲良くできるかな？」



まずは、理由を聞いて、子供の気持ちを受け止めましょう。その後、どうすればよかったかを一緒に考えてみましょう。

- ・絵本や字に興味がない。
 - ・自分の名前が読めない。
- 「勉強で困らないかな？」



絵本の読み聞かせ、かるた遊び、平仮名さがしなど、興味のある遊びで、文字に触れる機会を作ってみましょう。

少しでもできたら、その時すぐにほめると効果的です。ほめられ、認められる経験は、お子さんのよりよい育ちにつながります。

身近な大人が、お子さんの特性(苦手、得意)を理解し、一人一人に応じたかかわりを工夫することが大切です。



子育てをしていれば、気になること、心配なことが出てきます。大洲市では、お子さんの健やかな成長を支えるために、保護者の方の相談に乗り、その子に応じた支援ができるように努めています。また、必要に応じて専門機関への紹介も行っています。

お気軽に学校(担任)または、こども発達支援室にご相談ください。

大洲市 こども発達支援室



大洲市にお住まいの心身の発達に不安のある子供とその家族が、安心して地域で生活していくための相談や支援を行うところです。必要に応じて関係機関との調整も行っています。

窓口相談をしています！

- 子供の発達の様子について
- 幼稚園や学校について
- 学習や生活について
- その他

まずはお電話を！
57-9919



ことばや発音に関する相談も受け付けています！

- ことばや発音が気になる

※必要に応じて、簡単な発音練習等も行います。

ご利用案内

- 《対象》 大洲市にお住まいの心身の発達に不安のある子供と
そのご家族および関係者の方
- 《時間》 8時30分～16時30分
月曜日から金曜日(祝日・年末年始は除く)
- 《場所》 大洲市役所第一別館2階 教育委員会 教育総務課内

○特別支援教育巡回相談、教育相談も実施しています！

特別支援教育巡回相談(随時)

専門の相談員が幼稚園、保育所、認定こども園、小中学校を回り、集団での様子を見ながらお子さんの発達に関するアドバイスをします。

- ・お子さんの特性や接し方のアドバイス
- ・お子さんにあったサービスや専門機関等の情報提供



大洲市教育相談(8月、12月) 通級指導教室の教育相談(2月)

相談会場に、お子さん、保護者、先生が出向き、次のような内容を相談します。

- ・就学に関する相談
- ・支援員について
- ・特別支援学級、特別支援学校について

※特別支援教育巡回相談及び教育相談を希望される方は、まず、所属の園や学校等に相談してください。

このリーフレットは、支援ファイル「きらめき」に綴じて保管してください。